

第90回 すこやかネットワーク 医療関係者向

日時：11月20日(水) 19:00~20:00  
 場所：松波総合病院 3階講堂  
 テーマ：『褥瘡の外科的処置』  
 講師：松波総合病院 形成外科部長 北澤 健先生

【看護師さん大募集】

- 日勤常勤・パート可 (勤務時間応相談)
- 託児所24時間利用可
- 医療スタッフも同時募集

「看護師就職支度金」制度ははじめました!

紹介会社を利用しないで直接当院へ採用申込みし、採用が決定した方に対し、支度金を支給する「看護師就職支度金」制度を新設いたしました。(当院規定に準ずる)

経験者: **60万円** 新卒者: **30万円**

かかりつけ医院のご紹介

本巣郡 北方町の **北方医院**



内科 小児科  
 外科 糖尿病内科

休診日 日曜日、祝日  
 〒501-0431 岐阜県本巣郡北方町 北方1816-23  
 ☎ 058-324-0043  
 FAX 058-324-0563

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	—
午後4:00~7:00	○	○	○	○	○	—	—

院長: 吉田 健一郎

地域の皆様のかかりつけ医として、安心して受診頂けるよう心がけております。松波総合病院との連携も密として、往診や入院にも対応しております。お気軽にご相談ください。

一宮市 木曾川町の **松原クリニック**



内科 外科  
 消化器科 小児科

休診日 日曜日、祝日  
 〒493-0005 愛知県一宮市木曾川町 里小牧東蒲原15  
 ☎ 0586-84-1551  
 FAX 0586-84-1552

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	●	—
午後4:00~7:00	○	○	○	—	○	—	—

院長: 松原 俊樹

消化器の癌検診、および糖尿病、高血圧、気管支喘息など慢性疾患の診療に力を入れています。また、療瘡、陥入爪および小手術も行っています。

患者さまと  
 病院をつなぐ  
 かけはし  
 No.169  
 MATSUNAMI

# まっなみ

2013  
**11**

発行 社会医療法人西厚生会 松波総合病院

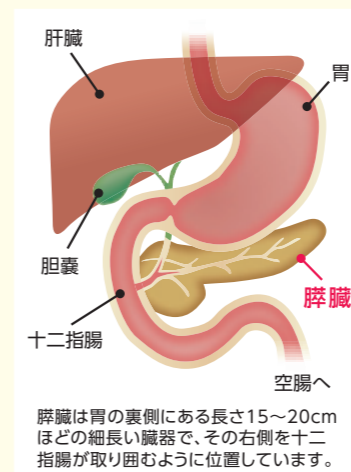
先生からのおはなし  
**CLINICAL TALK**

最先端の / 内視鏡診断法  
**EUS-FNA**  
 超音波内視鏡下穿刺吸引法

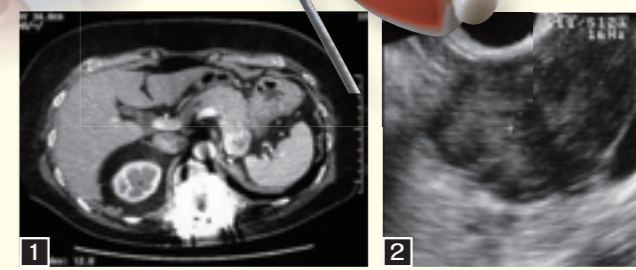
膵臓がんや胃粘膜下腫瘍などの治療方針を決定するためには、病理学的診断は重要です。その方法のひとつとして、EUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引法)がとても有用です。では、EUS-FNAとはどんな診断法なのでしょう。

■膵臓がんの診断方法

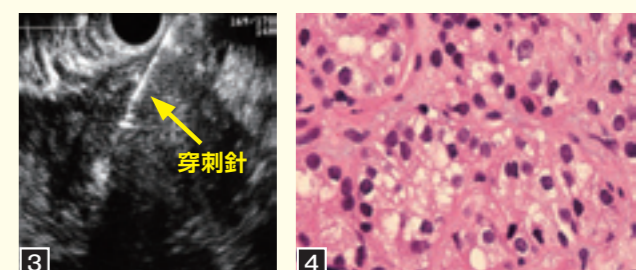
胃や食道、大腸などの消化器がんが疑われる場合は、内視鏡で直接、組織を採取し、顕微鏡でがん細胞を確定します。一方、おなかの奥深いところにある膵臓は、内視鏡を直接入れられないため、組織の採取がきわめて難しく、膵臓がんが疑われる場合は、画像検査や血液検査などから臨床的な診断をくだし、治療方針を決めるのが一般的でした。それでも診断が困難なときは、外科的に膵臓の組織を採取する検査が行われることがあります。しかし、患者さんへの負担が非常に大きいという課題もあります。しかし、最近になって、超音波内視鏡(EUS)を利用して、お腹を切ることなく、がんか否かの診断ができるようになりました。それがEUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引法)です。



【症例紹介】



▲膵尾部に径24mmの腫瘍を認めます。 ▲超音波内視鏡で病変を観察します。



▲穿刺ラインに血管がないことを確認し、一気に穿刺針を刺入し、細胞・組織を採取します。 ▲EUS-FNAの病理結果から、腎臓がんの膵転移と診断しました。

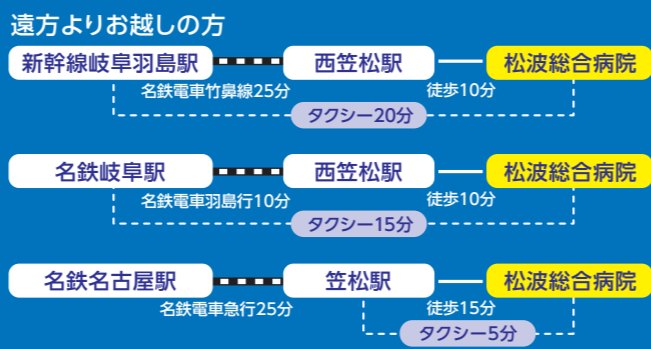
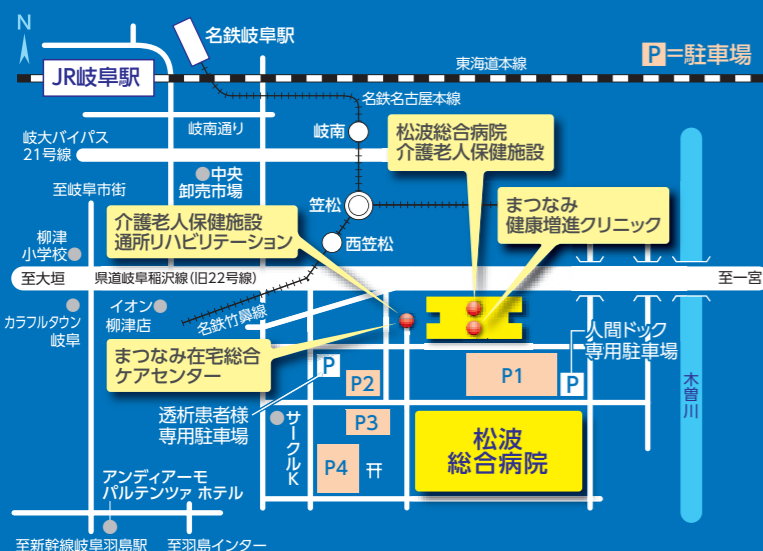
■EUS-FNA(超音波内視鏡下穿刺吸引法)とは?

EUS-FNAは先端に超音波を出す機械がついた特殊な内視鏡を口から挿入し、体内から超音波を当てながら病変部位を特定し、内視鏡の先端から膵臓の病変に穿刺針を刺し、組織・細胞を採取することができる画期的な検査方法です。このEUS-FNAによって正確な病理診断ができ、外科手術が必要なのか、経過観察してよいのかなど、確信をもって治療方針を決めることができるようになりました。さらに、EUS-FNAの技術を応用することで、内視鏡的に膵臓の感染性のう胞や膿瘍のドレナージ術が可能であり、良好な治療効果を得ています。

樋口先生からのメッセージ

EUS-FNAは病理学的な裏付けを得た上で診断をつけ、治療方針を決めるのに大きな力を発揮します。診断のみならず、治療にも応用可能ですので、今後ますます重要性が高まってくると思われます。当院では、胃粘膜下腫瘍や膵臓の腫瘍の検査目的の場合では1~2泊の短期入院で行い、退院後の外来で病理の結果を患者さんにご説明しています。EUS-FNAが適応か否かの判断は微妙なところもありますので、気になることがありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

松波総合病院  
 光学診療センター センター長  
**樋口 正美**  
 専門分野: 消化器疾患、胆道・膵臓領域  
 認定資格: 日本内科学会: 認定医  
 日本消化器内視鏡学会: 専門医  
 日本消化器病学会: 専門医



お気軽にお問い合わせください。  
 ☎ 058-388-0111  
 http://www.matsunami-hsp.or.jp/  
 社会医療法人西厚生会  
**松波総合病院** 〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1



## まつなみ訪問看護 ステーションの ご紹介

専門家がご自宅を訪問し、利用者さんにあつた生活リハビリを行います。

まつなみ看護ステーションでは、障害をお持ちの方や高齢の方のご自宅に、リハビリテーションの専門家(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)が訪問。主治医の指示のもと、利用者さん一人ひとりに応じたリハビリテーションを提供して、ご家庭で安心して生活が送れるように支援しています。



作業療法士  
福田 優

私たちがご自宅までお伺いします!



### 訪問リハビリでは、こんなことができます。

#### 日常生活動作の訓練

利用者さんが脳血管障害などで身体にまひが残っている場合は、食事動作、トイレ動作、入浴などの日常生活に直結した訓練を行います。

#### 身体の機能回復訓練

腰や膝に痛みがある方や寝たきりの方には、関節が固くなったり、筋力が低下しないようなトレーニングを行うほか、利用者さんの「歩きたい」という要望に応えたトレーニングも行っています。

#### 住宅改修および福祉用具の調整、助言など

福祉用具の紹介や手すりの設置、段差解消など、自宅改修のアドバイスや介護相談に応じます。

### 利用者さん、ご家族の笑顔が 生まれるリハビリを提供したい。

訪問リハビリで自分に課していることは、利用者さんやそのご家族との信頼関係を築きながら、笑顔で楽しくリハビリに取り組んでいただくこと。ご本人のやる気ひとつで、リハビリの効果が全然違ったものになります。もちろん、リハビリの前には必ず利用者さんの血圧、脈拍、体温などをチェックするなど、体調管理にも気を配っています。リハビリを重ね、日常生活の中でできることが増えたときの利用者さんの笑顔を見ると、「明日もがんばろう!」と私自身が元気をもらいます。



弱い力でも切れる  
つめ切り

片手で切れる  
つめ切り



指で編んだ  
マフラー

指で編む編み物。指先を使うことで脳に刺激を与え、脳を活性化する効果があります。

### その人らしい生活を取り戻して いただくためのリハビリを。

訪問リハビリをはじめて3年。日々、小さな喜びや感動がありますが、中でも一番うれしかったのは、認知症で意欲や活動性がなくなってしまった方が、昔好きだった編み物をやり始めたら結構上手にできて、編み物だけでなく、他のこともどんどんできるようになったこと。実際、数値的にも非常に良い結果が出ました。利用者さんが得意なことや好きなことなど、生活の中に楽しみを見つけながら、体を動かしたり作品を作ったりすることで、心身両面の健康をうながす……。これからもこの姿勢を大切に、利用者さんが生活していく上でできることを増やしていくお手伝いをしていきたいと思っています。



指で編んだ  
帽子

自作  
片手で切れるまな板と包丁を使ってお料理

訪問リハビリについてのお問い合わせは  
まつなみ訪問看護ステーション **TEL 058-387-6950**



## STOP寝たきり! 廃用症候群について

「もう年だし無理して動かない方が・・・」と、必要以上に安静にしていますか?  
病気や怪我がきっかけとなり、不必要な安静によって生じた二次的な障害のことを「廃用症候群」と言います。廃用症候群にいったん陥ると、「体力の低下→疲れやすい状態→必要以上の安静→廃用症候群の進行」という悪循環を起こして、そのまま放置すると寝たきりになってしまうこともあります。廃用症候群の中

でも、見た目に分かる症状の一つに「廃用性筋萎縮」があります。筋肉が痩せてしまい、筋力が低下してしまうことが特徴です。安静状態で筋肉を使わないと、1週間で1～2割程度もの筋力が低下すると言われています。

みなさんの中には、宇宙飛行士が地球に帰還した時、自分の力では立てない程、足腰が弱ってしまった光景をご覧になったこともあるかと思いますが、健康な人であっても活動量が少ない場合、似たような症状が出現することがありますので注意が必要です(生活不活発病)。これらの症状を予防するには、治療の妨げにならない程度に、なるべく早く座ったり歩いたりする、または、最大筋力の2～3割以上の力で運動する(膝を伸ばす、脚を挙げるなど)ことが必要です。廃用症候群について不安がありましたら、主治医やリハビリスタッフにお気軽にご相談ください。



## 坐薬の使用方法和注意点

夜間にお子さんが高熱を出してしまったり、嘔吐してしまったとき坐薬が処方されることがあると思います。今月は坐薬の使用法や注意点についてアドバイスさせていただきます。

お子さんに処方される坐薬としては大きく分けて「解熱剤」と「吐き気止め」と「けいれん止め」があります。効果は解熱剤では20～30分、吐き気止めは1時間前後かかります。一度挿入してから次の挿入までは

解熱剤では最低6時間、吐き気止めでは最低9時間あけて、原則多くても1日3回までの使用としましょう。また、坐薬の基剤の性質から、同時に使う場合に順序に注意しなければいけないことがあります。アンヒバ坐薬(解熱剤)とナウゼリン坐薬(吐き気止め)と一緒に使う場合はナウゼリン坐薬からご使用ください。ダイアップ坐薬(けいれん止め)とアンヒバ坐薬(解熱剤)と一緒に使う場合はダイアップ坐薬からご使用ください。できるだけ同時に使用することは避け、少なくとも30分以上間隔を空けるようにしてください。

当院では夜間外来時にお子さんに坐薬が処方された場合には資料を配布しご説明させていただいております。坐薬を使用する前には排便や排尿を済ませ、挿入前はきれいに手を洗って清潔にしてから使いましょう。

## まつなみ information

### 仮設診療所での診察について

渡り廊下設置に伴ってクリニック2階の西側に廊下を建設いたします。そのため、仮診療所をクリニック南側の駐車場に設置し、内科(初診3診)・内科(処方1診)・循環器内科(2診)の診察を、平成25年11月25日(月)より仮設診療所で行います。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

